

# 競 技 者 注 意 事 項

1. 本大会は、2026年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則ならびに競技注意事項により実施する。なお、本大会は広告規定を適用する。
2. 練習について
  - 1) 練習（ウォーミングアップやダウン等）は、サブグラウンドを使用し、団体責任者及び保護者立ち合いのもと行う。\*使用した用器具は各自で片付けること。  
※サブグラウンド以外でのジャベリックボール投げの練習は厳禁
  - 2) フィールド競技は競技開始前に本競技場で審判の指示のもと行う。
3. 招集について
  - 1) 招集はメインスタンド下第4コーナー付近の招集所で行う。
  - 2) 招集（受付）方法は、招集完了時刻の15分前から係が名前を呼び出し、アスリートビブスを確認させる。  
※招集場所へはユニホームを着用（ユニホームにビブスを取り付けておく）。  
※プログラム記載の招集完了時刻に受付を済ませていない場合は棄権と判断する。
  - 3) トラック競技に出場する競技者は腰ナンバーを受け取り各自で取り付ける。返却は、ゴール後に各自で取り外し回収かごに入れる。
  - 4) 競技場所への移動は、係員の誘導で行う。
  - 5) 2種目同時に兼ねて出場する競技者は、所定の用紙（2種目同時出場届）を最初の種目の召集完了時刻までに招集所へ提出すること。競技中、他の種目に移動する場合は、審判員に申し出て、競技の進行に支障のないようにする。
4. 競技について
  - 1) 事故防止のため短距離走では、ゴール後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
  - 2) リレー競技について
    - ①リレーオーダー用紙は当日招集所で受け取ること。  
※陸協ホームページからダウンロードし使用可。
    - ②リレーオーダーは1組の招集完了時刻60分前までに所定の用紙に正確に記入の上、そのチームの監督がサインをし、競技者係に提出する。
    - ③リレーオーダー用紙は決勝においても同様に提出すること。
    - ④チームの出場者は同系列のユニフォームを着用すること。
  - 5) 競技終了後は、審判の指示により速やかに退場する。
5. 用器具について
  - 1) 競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使わなければならない。
  - 2) 跳躍、投てき競技の助走に使用するマークは主催者が用意する。
6. 競技用スパイクピン及び靴底について
  - 1) 本競技場ではスパイクピンの長さは、走高跳・ジャベリックボール投は12mm以

下、とし、その他の競技は9mm以下とする。

2) 競技規則 TR5.2 (競技用靴に関する規定) は適用外とする。

## 7. その他

1) 緊急又は重要な連絡がある場合は、随時、場内放送をアナウンスする。

2) 競技場内での写真・撮影は、許可された報道カメラマンのみとする。

3) 競技会場内で撮影された競技写真及び動画の著作権については、大会主催者に帰属するものとする。SNS等は無断で配信する行為は厳禁。

4) スタンド下通路及び室内練習場付近の選手控場所設置は禁止する。

5) 団体での控え場所は芝スタンド又はバックスタンド裏とする。

※控え場所では、他の参加者や観客の迷惑になるような行為は慎むこと。

6) 競技場(練習場も含む)に商社名、商品名のついたものを持ち込むことはできない。  
詳細は「競技会における広告及び展示物に関する規定」に準じる。

※広告規定に違反する文字等は各自でテープを貼るなどし、露出しないようにすること

7) 記録の証明を希望する競技者は、記録情報室に300円を添えて申出をし、60分後に受け取ること。

8) 抗議申立書は競技規則 TR 8 (国内競技会) によって総務に提出する。

9) 個人情報 は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用しない。

10) 記録速報掲示はしない。 沖縄陸上競技協会ホームページに掲載する。又は当日QRコードを案内する。

11) ゴミは、全て持ち帰る。

12) 当日競技開始後に、WBGT31℃以上となった場合、競技の中止・中断や競技日程の変更などをする場合がある。